



ゆーあい通信 R5 / 4 月号

新しい年度が始まりました。ここ数年間は、コロナコロナでしたが、コロナ感染症の取り扱いが変わってきます。工房では、これまで通り感染予防をしながら行事等を進めていきます。ご理解とご協力をお願いします。

❁4月の予定

- 3日(月) 利用者自治会
- 8日(土) 土曜営業日
- 19日(水) 体重測定
- 22日(土) ハイキング

土曜営業日の送迎	
朝	バス 8:10スタート
	ワゴン 8:30スタート
夕	13:00 一斉スタート

❁4月の誕生者

- 18日(火) 石山由美子さん
- 22日(土) 荒川 和美さん
- 25日(火) 高橋 未来さん



❁お知らせ

●高橋民夫さん、5年と11ヶ月お世話になりました。

平成29年5月からバスの送迎やパンの配達・生活介護の活動でお世話になっていた高橋民夫さんが3月31日でゆーあい工房を辞める事になりました。明るくエネルギッシュな高橋さんにいつも元気を貰っていました。長い間、お世話になりました。

●磯部みよ子さん、これからよろしくお祈りします。

4月から生活介護の皆さんと午前中一緒に活動します。よろしくお祈りします。ご本人の挨拶は、来月号に掲載します。

❁3月の活動報告

●3月4日(土)に日帰り旅行に行ってきました。



●3月10日(金)にお誕生日会を行いました。



14日生まれ 藤掛 秀行さん 16日生まれ 大浦 信人さん

●3月29日(水)に消防訓練を行いました。



保護者会コーナー

日差しが心地よい季節になりました。桜の便りもあり、いよいよ春本番です。農家の方々は田植えの準備に精を出しています。私も畑に石灰を蒔き、耕してジャガイモの植え付け、他の葉物野菜(春菊、小松菜、ほうれん草等)の種蒔き準備で引き続き自給自足の生活です。皆様はいかがお過ごしですか？

コロナは治療薬も確定していないのに5月8日から2類から5類へ変更。マスク着用は指定された場所以外は個人の判断に委ねられます(時期尚早では?)。重症化リスクの高い我々は引き続き感染対策を徹底して行きたいものです。

◇東日本大震災から丸12年、教訓は「命を守ること」を後世に語り継ぐ◇

3月11日は関連死を含めて2万2000人を超える死者・行方不明者を出した東日本大震災から12年になります。復興事業は進んでいるが想定以上の人口減少が課題になっているようです。岩手・宮城・福島県沿岸部と原発事故の影響を受けた計42市町村では、震災前人口約257万人から約14万人も減少し、原発事故の影響が続く福島では、3万884人が今も避難を余儀なくされています。その多くは帰還したくても故郷の汚染状況を悲観し、戻らない意向を示しています。(新聞報道)

東日本大震災の被害状況

発生	2011年3月11日午後2時46分	震源地	三陸沖、深さ24キロ
避難者	3万884人	住宅全半壊	約40万5000戸
死者	1万5900人 身元が判明していない遺体53人	規模	マグニチュード9.0 (最大震度7)
行方不明者	2523人	震災関連死	3792人

この経験を教訓として、一人一人が日頃からまさかの災害に備え、身体及び命の守り方を確認しておくことが重要です。「まさか」は忘れた頃にやってくる。防災品の準備を忘れずに。災いを防ぐ「防災」が、災いを忘れる「忘災」にならないように心がけて下さい。

◇楽しかった親睦日帰り旅行◇

久しぶりの親睦旅行(4年ぶり?) 一路埼玉秩父へ、例年だとお菓子を食べていると次のお菓子が前の方から順番に手渡して回って来てたなあ等と考えているうちに早くも小国・川の博物館到着です。荒川の河原ではキャンプの人達。博物館では川魚の展示がありました。私は溪流釣りが好きなので、これはイワナ、ヤマメ等と眺めているうちに早くもバスへの集合時間。次はお食事処長瀬・有隣での昼食です。ちょっと狭いテーブルでしたが、美味しい料理が一杯。満腹です。ロープウェイを遊覧し、バスにて「道の駅はなぞの」へ到着。買物三昧始まりでした。コロナ禍での旅行なので、旅行前後の抗原検査、数回のマスクの取替等嚴重な感染対策で旅行は無事終了しました。お骨折り頂いた関係各位・参加者の皆様へ感謝申し上げます。

◇保護者会総会◇

4月29日(土) 10時から ゆーあい工房にて

後日、開催案内をお配りします。万上練り合わせの上、全員参加でよろしくお願い申し上げます。

◇ご報告◇

- ・荒川和美さんのお母様が入院されましたので、保護者会よりお見舞金を差し上げました。
- ・高橋民夫さんに保護者会よりお餞別を差し上げました。

